

交流ニュース

新島村立
若郷小学校
交流だより
平成18年3月号

なかよくなっただよ

今年度最後の交流二
コースとなりました。子
どもたちは、これまでの
交流学习を通して、大人
数で学ぶことのよさや
友達と切磋琢磨するこ
との大切さを実感し、毎
回の交流をとて楽しんで
みに行っています。

一年間の学習のまと
めとなる三学期は、次のような交
流学習を行いました。

生活科交流

若小と新小、若保、新保の、二
園二校が合同で、生活科の交流を
しました。大勢でなかよく楽しく
遊ぶために、ルールを守り、遊び



した。

まとめの学習として、若小の五六年生と
新小の五六年生が合同で、買い物ゲームを
しました。それは、グループで模擬店を作
り、買い物をしたり、店員になったりする
のです。もちろん、使う言葉は英語です。
これまでの英語学習の成果を試す場として
とても効果的なものです。これまで学んで

英語で交流

若郷小学校の子どもたち
は、一年間、マイケル先生
に英語を教えていただきま

きた英語がどの
ような場面で使
われるのか、ま
た、どのくらい相
手に通じるのか
を、実際の生活と
同じような場面
で試すことがで
きました。



はじめは、なかなか相手に話しかけるこ
とができませんでしたが、一人が、
「ハロー。ハウマツチ・・・。」
と話し始めると、それにつられるように、
皆、自分が買いたい品物を英語で伝えてい
ました。店員役の子どもは、
「デイスイス ドラーズ。」

と、英語で一生懸命対応していました。商
談が成立すると、どちらの顔にも思わず笑
みがこぼれていました。別れのあいさつを
して次の商店に向かう買い物客と、次の客
を呼び込もうと声をかける店員で、若郷小
学校の多目的室は、大変にぎやかでした。
最後にマイケル先生からお褒めの言葉を
いただき、大満足の子どもたちでした。

新島のことはまかせて

三年生は、一年間交流を続けてきた新小
の三年生と合同で、新島について調べたこ
とを伝え合いました。若小三年生は、くさ
やについてこだわって調べ続け、すばらし
いパンフレットにまとめました。

この日は、パソコンを使ってパンフレッ
トを大きくスクリーンに映し出し、新小の
子に説明しました。子どもたちは、スクリ
ーンを見つめ、しきりに感心していました。
発表の後には、盛んに質問が寄せられ、体
験学習の成果をもとに分かりやすく説明し
ていました。



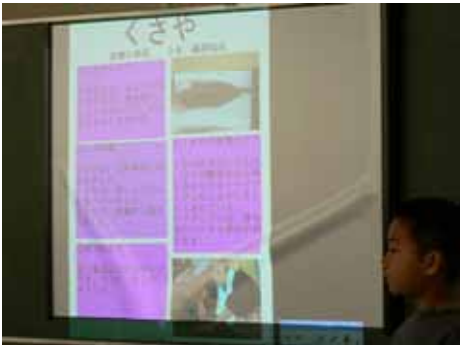
「ボールのねらい方は・・・」
下山公園

地域の方との交流

子どもたちは、地域の方とも交流学習
を深めてきました。ふれあいコンサートで
の音楽学習の成果の発表や、ゲートボール
愛好会の方との交流、ユニセフ募金の活動
を通しての地域の商店や事業所の方との交
流など、多岐にわたっています。どの活動
でも、子どもたちは経験を通して多くのこ
とを学びました。

三月の交流

三月にもまとめの交流があります。
四年生は「調べ学習の発表会」で新小の



聞き手が大
勢いるなかで
の発表会は、
ちよつと緊張
もしてしまし
たが、しっか
りと伝えるこ
とができ、充
実した内容と
なりました。



商店にユニセフのポスターを張る6年生

四年生と交流を進める予定です。また、三
年生も、新小の三年生と「お楽しみ会」や
「世界に一つだけのパンフレット」作りで
交流を進めていくことになっています。
.....
十八年度は、今年度の交流学習をベース
に、さらに充実した学習にしたいと考えて
います。地域の皆様もいつでも学校にいら
していただいで、子どもたちが活動する姿
をご覧になり、応援くださいますようお願い
します。